



室内での講義

自然保護官が全国の国立公園や山陰海岸国立公園についての紹介を行いました。

講師の玄武洞ミュージアム田中理事長から玄武岩やその他の岩石の成り立ちについて、玄武洞で見ることのできる節理や地磁気等についての講義を受講しました。専門的なお話に、参加者のみなさまの顔も真剣そのもの。



解説を聞きながら現地を観察

室内での講義の後は、いよいよ現地を歩きます。

まずはメインの玄武洞。解説を聞きながら観察することで、今まで気付かなかった別の表情が見えてきます。





蒸し暑くときおりパラパラと小雨が降る
天気でしたが、

玄武洞 → 青龍洞 → 白虎洞
→ 北朱雀洞 → 南朱雀洞

と順番に観察を行いました。

最後に玄武洞公園内の休憩所でまとめ
を行い終了しました。

世界ジオパークにも認定されて注目度
アップの山陰海岸国立公園。そのなか
でも地質の観察にはもってこいの玄武
洞公園。

みなさまぜひお越し下さい。



参加された皆さんの感想

地球の歴史は火山の歴史。
その中でも玄武洞が大きな役割を
占めているのがわかりました！

地磁気逆転を現場で確認できる
設備があるといいですね。

六角形が
とてもキレイでした。

玄武洞の成り立ち・歴史を現地で説
明していただき、観光でぶらりと来
るのとは違ってとても有意義であっ
た。解説がとても良かったです。



主催(後援)	近畿地方環境事務所(豊岡市、山陰海岸ジオパーク推進協議会 後援)
参加者	11名